

NO	提要の 該当ページ	変更前(現行)	変更後
1	922	不慮の損傷のその他の外因(W00－X59) 転倒・転落・墜落(W00－W19) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	不慮の損傷のその他の外因(W00－X59) 転倒・転落・墜落(W00－W19) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
2	925	生物によらない機械的な力への曝露(W20－W49) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	生物によらない機械的な力への曝露(W20－W49) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
3	930	生物による機械的な力への曝露(W50－W64) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	生物による機械的な力への曝露(W50－W64) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
4	931	不慮の溺死及び溺水(W65－W74) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	不慮の溺死及び溺水(W65－W74) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
5	932	その他の不慮の窒息(W75－W84) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	その他の不慮の窒息(W75－W84) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
6	933	W80 気道閉塞を生じたその他の物体の誤えん<嚥><吸引> 包含:食物又は嘔吐物以外の物体の鼻又は口からの侵入による窒息 ※誤えん<嚥><吸引>NOS	W80 気道閉塞を生じたその他の物体の誤えん<嚥><吸引> 包含:食物又は嘔吐物以外の物体の鼻又は口からの侵入による窒息 誤えん<嚥><吸引>NOS

7	934	電流、放射線並びに極端な気温及び気圧への曝露(W85－W99) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	電流、放射線並びに極端な気温及び気圧への曝露(W85－W99) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
8	936	煙、火及び火災への曝露(X00－X09) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	煙、火及び火災への曝露(X00－X09) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
9	937	熱及び高温物質との接触(X10－X19) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	熱及び高温物質との接触(X10－X19) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
10	938	有害動植物との接触(X20－X29) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	有害動植物との接触(X20－X29) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
11	940	自然の力への曝露(X30－X39) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	自然の力への曝露(X30－X39) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
12	942	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露(X40－X49) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露(X40－X49) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]

13	942	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露(X40－X49) 包含:事故によるか、故意によるか明示されない(自為的)中毒。出来れば法律規則に従うこと(962頁の注記参照)。	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露(X40－X49) 包含:事故によるか、故意によるか明示されない(自為的)中毒。出来れば法律規則に従うこと(955頁の注記参照)。
14	946	無理ながんばり, 旅行及び欠乏状態(X50－X57) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	無理ながんばり, 旅行及び欠乏状態(X50－X57) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
15	947	その他及び詳細不明の要因への不慮の曝露(X58－X59) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	その他及び詳細不明の要因への不慮の曝露(X58－X59) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
16	947	故意の自傷及び自殺(X60－X84) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	故意の自傷及び自殺(X60－X84) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
17	952	加害にもとづく傷害及び死亡(X85－Y09) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	加害にもとづく傷害及び死亡(X85－Y09) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]
18	955	不慮か故意か決定されない事件(Y10－Y34) [4桁細分類項目はV01の前を参照]	不慮か故意か決定されない事件(Y10－Y34) [外因の発生場所と事件発生時の受傷者の活動の分類については、第XX章の最初にある、発生場所コードと活動コードを参照]

ICD-10(2013年版)提要の修正(総論)(案) 【下線が修正箇所】

NO	提要の 該当ページ	変更前(現行)	変更後
1	177	例13: 主要病態: 腹痛 その他の病態: 急性虫垂炎 処置: 虫垂切除術 急性虫垂炎を「主要病態」として再選択し、<u>E35.9</u>にコードする。	例13: 主要病態: 腹痛 その他の病態: 急性虫垂炎 処置: 虫垂切除術 急性虫垂炎を「主要病態」として再選択し、<u>K35.8</u>にコードする。
2	184	第Ⅲ章: 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 例11: 主要病態: トリメトプリム誘発性葉酸欠乏性貧血 その他の病態: — 「主要病態」として、薬物誘発性葉酸欠乏性貧血(D52.1)にコードする。Y41.2(抗マラリア薬及びその他の血液寄生性原虫類に作用する薬物の治療上の使用による有害作用)は、任意的追加コードとして使用することができる。	第Ⅲ章: 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 例11: 主要病態: トリメトプリム誘発性葉酸欠乏性貧血 その他の病態: — 「主要病態」として、薬物誘発性葉酸欠乏性貧血(D52.1)にコードする。Y41.8(その他の明示された全身性抗感染薬及び抗寄生虫薬の治療上の使用による有害作用)は、任意的追加コードとして使用することができる。

ICD-10(2013年版)提要の修正(索引)(案)

【下線が修正箇所、原文に誤植があるものは最右欄に○】

NO	提要の該当ページ (初版)	現 行	提 案
1	18	アトピーー <u>過敏症</u> を参照	アトピーー <u>感覚過敏, 過敏(性)(症)</u> を参照
2	62	<u>悪感</u> くさむけ><Chill(s)> R68.8	<u>悪寒</u> くさむけ><Chill(s)> R68.8
3	70	過剰<excess>><過多>><過度> -分泌(分泌 <u>過剰</u> も参照)	過剰<excess>><過多>><過度> -分泌(分泌 <u>過多</u> も参照)
4	73	仮死<ジストレス> - 胎児(症候群) P20.-	仮死<ジストレス> - <u>子宮内一仮死, 胎児を参照</u> - 胎児(症候群) P20.-
5	146	気管支炎<Bronchitis>(びまん性)(フィブリン<線維素>性)(就下<沈下>(性))(感染(性)(膜様, 膜性)(15歳以上) J40 - カタル性(15歳以上) -- 急性一気管支炎, 急性 <u>ま</u> は亜急性を参照	気管支炎<Bronchitis>(びまん性)(フィブリン<線維素>性)(就下<沈下>(性))(感染(性)(膜様, 膜性)(15歳以上) J40 - カタル性(15歳以上) -- 急性一気管支炎, 急性 <u>又</u> は亜急性を参照

6	151	弱く促迫 —胃腸(機能(性)) K30 —心因性 F45.3 —呼吸(器)(性) R06.0 —症候群(特発性)(新生児) —成人(性) —心因性 —新生児 —明示されたもの NEC —成人(性) —子宮内一仮死<ジストレス>, 胎児を参照 —子宮内一仮死, 胎児を参照 —上腹部 R10.1 —腸(性)(機能(性)) NEC K59.9 —心因性 F45.3 —腹(部)の R10.4 —母体, 分娩中	弱く促迫 —呼吸(器)(性) R06.0 —症候群(特発性)(新生児) —成人(性) —心因性 —新生児 —明示されたもの NEC —成人(性) —子宮内一仮死<ジストレス>, 胎児を参照 —母体, 分娩中
7	197	血管異型性(盲腸)(大腸<結腸>) K55.2	血管異形成(盲腸)(大腸<結腸>) K55.2
8	217	喉頭咽頭炎(急性) J06.5	喉頭咽頭炎(急性) J06.0
9	273	色素沈着過度 NEC(色素沈着症も参照) L81.8	色素沈着過度 NEC(色素異常も参照) L81.8
10	295	腫瘍<Tumor>(M8000/1)—新生物<腫瘍>, 性状不詳も参照 — 卵巣のう<囊>(M9071/3)	腫瘍<Tumor>(M8000/1)—新生物<腫瘍>, 性状不詳も参照 — 卵黄のう<囊>(M9071/3)

11	303	周産期に発生した病態 ー筋緊張低下(症)(状態) NEC, 先天性(良性) P94.2 ー菌血症	周産期に発生した病態 ー筋緊張低下(症)(状態) NEC, 先天性(良性) P94.2 ー筋緊張低下<フロッピーベビー><baby, floppy>(症候群) P94.2 ー菌血症
12	313	周産期に発生した病態 ー心拍の認知<確認> ー筋緊張低下<フロッピーベビー><baby, floppy>(症候群) P94.2 ー新生児	周産期に発生した病態 ー心拍の認知<確認> ー新生児
13	347	症候群<Syndrome>-疾患<病>も参照 -手-肩 <u>G90.8</u>	症候群<Syndrome>-疾患<病>も参照 -手-肩 <u>M89.0</u>
14	374	新生児の脳 ー易刺激性 <u>P51.3</u>	新生児の脳 ー易刺激性 <u>P91.3</u>
15	420	神経(原)性-病態を参照 ー膀胱(機能障害<機能不全>, 膀胱, 神経筋も参照) N31.9	神経(原)性-病態を参照 ー膀胱(機能異常<dysfunction><機能不全><異機能>, 膀胱, 神経筋も参照) N31.9
16	442	腎症<ネフロパシー><Nephropathy>(腎炎(性)も参照) N28.9 - 遺伝性 NEC N07.- - 末期(不全) <u>I12.0</u>	腎症<ネフロパシー><Nephropathy>(腎炎(性)も参照) N28.9 - 遺伝性 NEC N07.-

17	442	腎症<ネフロパシー><Nephropathy>(腎炎(性)も参照) N28.9 - 高血圧性(高血圧(症), 腎も参照) I12.9 - 重金属誘発性 N14.3	腎症<ネフロパシー><Nephropathy>(腎炎(性)も参照) N28.9 - 高血圧性(高血圧(症), 腎も参照) I12.9 - 末期(不全) I12.0 - 重金属誘発性 N14.3
18	472	先天異常 - 三尖弁(弁尖)(弁膜) Q22.9 - - エプスタイン<Ebstein> Q22.5 - - 妊娠又は分娩の場合 O34.4 - - - 胎児又は新生児へ影響するもの P03.8 - - - 分娩停止の原因となった O65.5 - - - - 胎児又は新生児へ影響するもの P03.1	先天異常 - 三尖弁(弁尖)(弁膜) Q22.9 - - エプスタイン<Ebstein> Q22.5
19	472	先天異常 - 子宮 Q51.9 - - 一角のみ機能のある Q51.8 - - 妊娠又は分娩の場合 NEC O34.0 - - - 胎児又は新生児へ影響するもの P03.8 - - - 分娩停止の原因となった O65.5 - - - - 胎児又は新生児へ影響するもの P03.1 - 視神経毛様体血管 Q13.2	先天異常 - 子宮 Q51.9 - - 一角のみ機能のある Q51.8 - - 妊娠又は分娩の場合 NEC O34.0 - - - 胎児又は新生児へ影響するもの P03.8 - - - 分娩停止の原因となった O65.5 - - - - 胎児又は新生児へ影響するもの P03.1 - 子宮頸(部) Q51.9 - - 妊娠又は分娩の場合 NEC O34.4 - - - 胎児又は新生児へ影響するもの P03.8 - - - 分娩停止の原因となった O65.5 - - - - 胎児又は新生児へ影響するもの P03.1 - 視神経毛様体血管 Q13.2
20	516	損傷<Injury>(明示された損傷の型も参照) T14.9 - 表在性(挫傷については, 主要な挫傷の部位を参照) - - 眉, 額 S00.1 - - 鼻(性)(中隔) S00.3 - - 眉(部) S00.1	損傷<Injury>(明示された損傷の型も参照) T14.9 - 表在性(挫傷については, 主要な挫傷の部位を参照) - - 眉, 額 S00.2 - - 鼻(性)(中隔) S00.3 - - 眉(部) S00.2
21	548	貯留 - 停留, 遺残を参照	貯留 - 遺残<うっ滞><Retension>を参照

22	571	統合失調症(性) F20.9 - 破瓜型(型) F20.1 - 反応 F23.2 - 非定型(形) F20.3 - 分類困難な型 F20.3 - 慢性 F20.5 - 明示された型 NEC F20.8 - <u>妄想型</u> <パラノイド>(型) F20.0	統合失調症(性) F20.9 - 破瓜(型) F20.1 - 反応 F23.2 - 非定型(形) F20.3 - 分類困難な型 F20.3 - 慢性 F20.5 - 明示された型 NEC F20.8 - <u>妄想</u> <パラノイド>(型) F20.0
23	631	<u>破切</u>	<u>破折</u>
24	682	貧血<Anemia> - 不応 -- 下記を伴うもの --- 過剰 --- <u>芽球の芽球の</u> (RAEB I)(RAEB II)D46.2	貧血<Anemia> - 不応 -- 下記を伴うもの --- 過剰 --- <u>芽球の</u> (RAEB I)(RAEB II)D46.2
25	691	不快感<Distress>	不快感<Distress> - <u>胃腸(機能(性)) K30</u> - <u>心因性 F45.3</u> - <u>上腹部 R10.1</u> - <u>腸(性)(機能(性)) NEC K59.9</u> - <u>心因性 F45.3</u> - <u>腹(部)の R10.4</u>
26	713	分娩<Delivery>(単胎) O80.9 - 下記の合併症(下記によるもの) O75.9 -- 臍帯 --- 圧迫 NEC <u>O69.8</u>	分娩<Delivery>(単胎) O80.9 - 下記の合併症(下記によるもの) O75.9 -- 臍帯 --- 圧迫 NEC <u>O69.2</u>
27	717	分娩, 陣痛 - 帝王切開 - <u>狭骨盤(全)</u> --- 入口 O33.2 --- 出口 O33.3	分娩, 陣痛 - 帝王切開 - <u>狭骨盤(全) O33.1</u> --- 入口 O33.2 --- 出口 O33.3

28	718	分離<剥離>, 離開<separation> －関節(外傷性)(新鮮)一部位により <u>関節脱臼</u> としてコードする	分離<剥離>, 離開<separation> －関節(外傷性)(新鮮)一部位により <u>脱臼<Dislocation>(関節)</u> としてコードする
29	718	分裂脊髄(症)<脊髄正中離開>一割随症を参照	分裂脊髄(症)<脊髄正中離開>一脊髄正中離開を参照
30	860	転倒, 転落, 落下(不慮の) W19 －下記からの ――車両(運動中) NEC (不慮の事故, 交通事故も参照) V89.9 ――モーター NEC (車両の型により, 不慮の事故, 交通事故, 乗員も参照) V87.8 ――小塔 W13 ――衝突後の交通車両一車両の型により, 不慮の事故, 交通事故を参照 ――樹木 W14 ――静止中, 乗降中, 乗車中を除く W17	転倒, 転落, 落下(不慮の) W19 －下記からの ――車両(運動中) NEC (不慮の事故, 交通事故も参照) V89.9 ――モーター NEC (車両の型により, 不慮の事故, 交通事故, 乗員も参照) V87.8 ――静止中, 乗降中, 乗車中を除く W17 ――小塔 W13 ――衝突後の交通車両一車両の型により, 不慮の事故, 交通事故を参照 ――樹木 W14